

## 令和7年度事業計画

### (1) 活動方針

本協議会では、少子化、核家族化等による地縁的なつながりや地域コミュニティの衰退を受けて、平成30年度から、地域の特色を生かしたプラットフォームの構築を通して、地域住民が主体となって地域課題に取り組む社会教育の具現化を目指し、様々な研修会において講演や実践発表などの取組を行ってきた。

しかし、地域住民を取り巻く社会環境は、人生100年時代やSociety5.0等、大きく変化するとともに多様化しており、社会教育を基盤とした人づくり、つながりづくり、地域づくりの重要性は一層高まってきている。

そこで、令和4年度より、地域住民相互のつながりや多様な主体の連携・協働をコーディネートすることにより、多様な地域住民の主体的な参加を得て、共に学び合い、つながる場を創出することで地域課題解決や地域活性化を図り、誰もが人生に生きがいを感じるとともに、いつまでも笑顔あふれる地域社会の実現を目指した活動を行ってきた。

さらに、県教育振興基本計画(令和5年度～令和9年度)に記されている「生涯学習社会におけるウェルビーイングの実現」を受け、宮崎県社会教育委員会議にて、「宮崎に根差したウェルビーイングを実現するための生涯学習の在り方」について提言があり、その実現に向けて、令和7年度は下記活動方針により取組を展開・推進する。

#### 令和7年度活動方針

人をつなぎ、人がつながり、宮崎のウェルビーイングにつながる社会教育  
～持続可能な地域を創る社会教育の実践を通して～

### (2) 事業計画

#### ① 理事会、総会・研修会

##### 【第1回理事会】

- 期 日 令和7年5月13日(火) 午後2時から午後3時30分まで
- 会 場 県庁7号館 744号室 対面開催

##### 【総会】

- 期 日 令和7年7月25日(金) 午後
- 会 場 オンライン開催

13:15	13:30	13:35	14:10	14:30	14:35
受	開		総	説	閉
付	会		会	明	会

##### 【説明】

- 宮崎のウェルビーイングにつながる社会教育の実践に向けて

##### 【留意事項】

- 出会理事及び市町村担当者は、各市町村役場もしくは自宅等にて参加する。
- 県理事の旅費については、自宅から各市町村会場までの分のみ支給する。

##### 【総会閉会后について(案)】

- 閉会后、各市町村の実態に応じて社会教育委員連絡協議会を開催し、宮崎のウェルビーイングにつながる社会教育の実践等について協議していただく。

### 【第2回理事会】

- 期 日 令和8年2月4日(水)午後
- 会 場 県庁周辺(予定) 対面開催

### ② 令和7年度宮崎県社会教育委員研究大会

- 期 日 令和7年12月16日(火)午後
- 会 場 西都原考古博物館 対面開催

#### 《大会案》

13:10	13:30	13:40	14:10	14:20		15:55	16:00
	受	開	表	休	報	講	閉
	付	会	彰	息	告	演	会

- 報告(15分)
  - ・ 宮崎県社会教育委員会議の現況報告
- 講演(80分)
  - ・ 講師 日本女子大学 准教授 荻野 亮吾 氏
  - ・ 講演テーマ「ウェルビーイングについて」(仮)

### ③ 会計監査

- 期 日 令和8年3月12日(木)午後
- 会 場 県庁3号館委員会室(予定) 対面開催

### ④ 第55回九州ブロック社会教育研究大会福岡大会

- 期 日 令和7年11月13日(木)~14日(金)
- 会 場 アクロス福岡(福岡県福岡市中央区天神1丁目1番1号)  
実践発表 弓削 恵一 氏(予定)

### ⑤ 第67回全国社会教育研究大会岩手大会

- 期 日 令和7年10月29日(水)~31日(金)
- 会 場 マリオス(盛岡市民文化ホール、盛岡地域交流センター)  
アイーナ(いわて県民情報交流センター)  
ホテルメトロポリタン盛岡、盛岡市中央公民館
- 研究主題 共に学び支えあう社会教育の実践  
~ウェルビーイングの実現に向けて~

### ⑥ 地区別研修

- 各地区の計画により実施
  - ・ 各地区のテーマ
  - 主題 ※ 活動方針と同様
  - 副題 ※ 活動方針と同様または各地区の実態に応じて設定

### ⑦ 広報、情報提供等

- 会報の発行による情報提供(年1回発行、3月)
- 「社教情報」の購読推進(全社教連発行、10月、2月)
- 「社教連会報」の配布(全社教連発行、年2回)